

HUI エミュレーション

FW-1082 には HUI モードがあります。このドキュメントでカバーされていない一般的なアプリケーションについては、この HUI モードをサポートしていれば、FW-1082 と組み合わせて使うことができます。

FW-1082 コントロールパネルを開き、[Settings] タブの [Control Protocol] のドロップダウンリストから [HUI Emulation] を選択します。ご使用のアプリの説明書にしたがい、HUI の設定をしてください。コントロール・サーフェスの MIDI 入力、MIDI 出力を FW-1082 のコントロール・ポートにアサインしてください。

コントロールの詳細

FW-1082 のサーフェスコントロールは、おおむね予想どおりにアプリケーションのそれに対応するパラメータをコントロールします。たとえば、フェーダー、ミュート、ソロ、トランスポートコントロールはアプリケーション上で同じパラメータをコントロールします。以下にその例外を説明します。

トランスポートキーについて補足

FW-1082 の以下のキーは HUI で指定されたキーをエミュレートします。実際にこれらの機能をサポートしているか否かはアプリケーションによります。

IN = IN

OUT = OUT

SET = MODE

<<LOCATE = RTZ

LOCATE>> = END

SHIFT = SHIFT

データダイアル

データダイアルは SCRUB モードでの HUI のダイアルの機能をエミュレートします。SHTL が点灯しているときは、SHTL モードでの HUI のダイアルの機能をエミュレートします。

SEL キー

FW-1082 の SEL キーを押すとアプリケーション上のそのチャンネルを選択できます。

赤い REC キーを押しながら SEL キーを押すと、そのトラックのレックファンクションのオン・オフが切り換わります。

F.KEYS キーを使ったショートカット

以下のキー操作でウィンドウを切り換えることができます。そのウィンドウを開いていない場合は、これらのキーを押すことにより、そのウィンドウが開かれます。

F1 = Transport ウィンドウを切り換える

F2 = Edit ウィンドウを切り換える

F3 = Mix ウィンドウを切り換える

F4 = Markers ウィンドウを切り換える

SHIFT + F1 = UNDO

SHIFT + F2 = SAVE

SHIFT + F3 = ONLINE

SHIFT + F4 = QUICKPUNCH

矢印キー（カーソルキー）

上下左右の矢印キーは HUI のカーソルキーをエミュレートします。

BANK キー

BANK>キーまたは <BANK キーを押すと、FW-1082 のコントロール対象となる 8 チャンネルバンクが前後に切り換わります。

SHIFT キーを押しながら BANK>キーまたは <BANK キーを押すと、FW-1082 のコントロール対象となるチャンネルが 1 チャンネルずつ前後に切り換わります。